

2019年12月13日  
トピー工業株式会社

複数台のロボット制御機能を新たに搭載した自律移動クローラー式  
搬送支援AGVを2020年2月販売開始！

トピー工業株式会社（本社：東京都品川区、社長：高松信彦、以下トピー工業）は、複数台の集中制御が可能なロボット専用ソフトウェアを搭載した自律移動クローラー式搬送支援AGV（Automated Guided Vehicle）「セキシュウ・クローラー」（以下、セキシュウ）を2020年2月より販売開始いたします。この集中制御機能の搭載により、複数のロボットを使用するユーザーの利便性や安全性の向上が見込まれます。本製品は、前後左右方向に移動可能で小回りが利く特長を持つ、トピー工業の「OMNICRAWLER」を移動機構としています。

近年、人手不足が深刻化する工場や倉庫等において、作業負荷の低減や安全性確保の観点から重量物搬送等の業務の省人化・省力化の需要が高まっています。こうした中、AGV等の自律移動機能を有するロボットは、様々な搬送業務ニーズへの柔軟な対応が可能であることから、普及が進んでいます。トピー工業の搬送支援AGVは、クローラー式ならではの段差の乗り越えや悪路の走破に高い性能を発揮します。また、前後左右方向に移動可能な足回りを生かし、狭いスペースで小回りが利く特長もあり、物流や建設分野を中心に近年需要が増加しています。

しかし、複数台の自律移動型ロボットを自動走行で運用させる場合、現場環境や物流量の変動に合わせてロボットを柔軟に運用させることが難しいという課題がありました。また、業務内容に合わせて複数台・複数タイプのロボットを運用するためには煩雑な管理が必要でした。これらの課題解決のため、今回販売する「セキシュウ」には、ロボット同士が干渉しない走行経路の自動作成等、日本電気株式会社（NEC 本社：東京都港区、社長：新野隆）が新たに開発した集中制御機能を有するソフトウェアを搭載しました。これにより、複数台や用途の異なるロボットを同じシステム上での集中制御を可能とすることで、ユーザーの利便性が向上することに加え、安全な運用にも寄与します。また、「セキシュウ」の操作方法については、用途によって使い分けられることができるように、リモートコントローラーによる手動操作走行とあらかじめセットされた内容にもとづいた自動走行方法の両機能を備えています。

「セキシュウ」は、現在、トピー工業で実施している実証実験終了後、2020年2月より販売開始を予定しています。なお、本製品は、2019年12月18日より開催される「2019国際ロボット展」のトピー工業ブースで展示、デモ走行によるご紹介をいたします。



セキシュウ・クローラー

**【製品概要】**

- 1) 製品名 セキシウ・クローラー (Sekisyu CRAWLER、積収クローラー)  
積=積載、積込み。収=収穫、収納の頭文字から取った造語
- 2) サイズ 高さ 190 mm、高さ 245 mmの2種類
- 3) 諸元 下記の通り

種類	190	245
サイズ	W570×D1184×H190mm	W665×D1184×H245mm
質量	130kg	150kg
段差乗越え	15mm	25mm
潜り込み高さ	195 mm以上	250 mm以上
登坂傾斜角度	8% (5°)	
積載量	最大 500kg	
走行速度	最高 2.0km/h	
稼働時間	2時間～4時間	
手動操作方法	専用ジョイスティック	
自動走行方法	ランドマーク式自動走行	

※寸法・質量は概算値です

**4) 移動機構の特長**

走行性能	・大きな接地面積で高い推進力を得られるため、悪路にも対応が可能です。
登坂性能	・高い推進力を備えているため、登坂・降坂能力に優れます。
コンパクトな走行性	・前後左右に直線的に移動するため方向転換する必要が少なく、狭く複雑なルートでも走行できます。
到達正確性	・位置決め精度が高いため、目標地点に正確に到達します。

**【「2019 国際ロボット展」概要】**

開催日 : 2019年12月18日(水)～12月21日(土)

開催時間 : 10:00～17:00

開催会場 : 東京ビッグサイト・青海展示棟

主催 : 日本ロボット工業会、日刊工業新聞社

当社ブース : 青海Aホール、A-41

以上

【お問い合わせ先】総務部 広報・IR室 TEL 03-3493-0777